

上級役職者 COI状況

利益相反開示項目

1. 企業等の役員、顧問職における報酬（本務以外に団体の役員、顧問職の報酬：一つの企業等からの報酬額が1年間に100万円以上）
2. 株の保有とその株式から得られる利益（一つの企業の1年間の利益が100万円以上、または該当株式の5%以上（未公開株式は1株以上、新株予約権は1個以上）
3. 企業等からの特許権使用料として支払われた報酬（一つの企業等から特許権使用料として1年間に100万円以上）
4. 企業等から会議等の発表等において支払われた講演料、および企業等がパンフレットなどの執筆に対して支払った原稿料（一つの企業等からの講演料と原稿料の合計が1年間に50万円以上）
5. 企業等が提供する研究費（一つの企業等からの研究費（治験責任医師等の責任医師として実施した治験等の受託研究で施設に支払われた研究費＋個人に支払われた研究費が1年間に200万円以上）
6. その他の報酬（研究とは直接無関係な旅行、贈答品など）（一つの企業等から受けた報酬が年間5万円以上）
7. 企業等からの研究員等の受け入れ
8. 企業等が提供する寄付講座（企業等からの寄付講座に所属）

上級役職者 氏名 (50音順) 石塚 直樹 (常任理事)	2022年～2024年 利益相反報告内容*	
	開示項目1	該当なし
	開示項目 2	該当なし
	開示項目 3	該当なし
	開示項目 4	該当なし
	開示項目 5	施設に支払われた研究費 該当なし
		個人に支払われた研究費 該当なし
	開示項目 6	該当なし
	開示項目 7	該当なし
	開示項目 8	該当なし
岡本 勇 (常任理事)	開示項目1	該当なし
	開示項目 2	該当なし
	開示項目 3	該当なし
	開示項目 4	アストラゼネカ、MSD、小野薬品工業、大鵬薬品工業、第一三共、武田薬品工業、中外製薬、日本ベーリンガーインゲルハイム、ノバルティスファーマ、ファイザー、プリストル マイヤーズ スクイブ、BMS/TurningPoint
	開示項目 5	施設に支払われた研究費 アストラゼネカ、アムジェン、MSD、グラクソスミスクライン、大鵬薬品工業、第一三共、中外製薬、日本ベーリンガーインゲルハイム、プリストル マイヤーズ スクイブ、BMS/TurningPoint
		個人に支払われた研究費 該当なし
	開示項目 6	該当なし
	開示項目 7	該当なし
	開示項目 8	該当なし
鋸持 広知 (常任理事)	開示項目1	該当なし
	開示項目 2	該当なし
	開示項目 3	該当なし
	開示項目 4	アストラゼネカ、中外製薬
	開示項目 5	施設に支払われた研究費 アストラゼネカ、小野薬品工業、日本イーライリリー
		個人に支払われた研究費 該当なし
	開示項目 6	該当なし
	開示項目 7	該当なし
	開示項目 8	該当なし
高野 利実 (常任理事)	開示項目1	該当なし
	開示項目 2	該当なし
	開示項目 3	該当なし
	開示項目 4	ギリアド・サイエンシズ、第一三共、日本イーライリリー
	開示項目 5	施設に支払われた研究費 該当なし
		個人に支払われた研究費 該当なし
	開示項目 6	該当なし
	開示項目 7	該当なし
	開示項目 8	該当なし

上級役職者 COI状況

利益相反開示項目

1. 企業等の役員、顧問職における報酬（本務以外に団体の役員、顧問職の報酬：一つの企業等からの報酬額が1年間に100万円以上）
2. 株の保有とその株式から得られる利益（一つの企業の1年間の利益が100万円以上、または該当株式の5%以上（未公開株式は1株以上、新株予約権は1個以上）
3. 企業等からの特許権使用料として支払われた報酬（一つの企業等から特許権使用料として1年間に100万円以上）
4. 企業等から会議等の発表等において支払われた講演料、および企業等がパンフレットなどの執筆に対して支払った原稿料（一つの企業等からの講演料と原稿料の合計が1年間に50万円以上）
5. 企業等が提供する研究費（一つの企業等からの研究費（治験責任医師等の責任医師として実施した治験等の受託研究で施設に支払われた研究費＋個人に支払われた研究費が1年間に200万円以上）
6. その他の報酬（研究とは直接無関係な旅行、贈答品など）（一つの企業等から受けた報酬が年間5万円以上）
7. 企業等からの研究員等の受け入れ
8. 企業等が提供する寄付講座（企業等からの寄付講座に所属）

上級役職者 氏名 (50音順)	2022年～2024年 利益相反報告内容*	
武田 晃司 (副理事長)	開示項目1	該当なし
	開示項目 2	該当なし
	開示項目 3	該当なし
	開示項目 4	該当なし
	開示項目 5	施設に支払われた研究費 該当なし
		個人に支払われた研究費 該当なし
	開示項目 6	該当なし
	開示項目 7	該当なし
	開示項目 8	該当なし
林 秀敏 (常任理事)	開示項目1	該当なし
	開示項目 2	該当なし
	開示項目 3	該当なし
	開示項目 4	アストラゼネカ、アッヴィ、アムジェン、MSD、小野薬品工業、ガーダントヘルスジャパン、第一三共、武田薬品工業、中外製薬、日本イーライリリー、プリストル マイヤーズ スクイブ
	開示項目 5	IQVIAサービシーズ ジャパン、アストラゼネカ、アッヴィ、アムジェン、エーザイ、MSD、Eisai Inc、ICONクリニカルリサーチ、サイオネス・ヘルス・クリニカル、大鵬薬品工業、第一三共、中外製薬、WJOG、日本ベーリンガーインゲルハイム、ファイザー、プリストル マイヤーズ スクイブ、PRAヘルスサイエンス、ヤンセンファーマ
		個人に支払われた研究費 該当なし
	開示項目 6	該当なし
	開示項目 7	該当なし
	開示項目 8	該当なし
朴 成和 (副理事長)	開示項目1	該当なし
	開示項目 2	該当なし
	開示項目 3	該当なし
	開示項目 4	アステラス製薬、大鵬薬品工業、日本イーライリリー、プリストル マイヤーズ スクイブ
	開示項目 5	施設に支払われた研究費 該当なし
		個人に支払われた研究費 該当なし
	開示項目 6	該当なし
	開示項目 7	該当なし
	開示項目 8	該当なし

上級役職者 COI状況

利益相反開示項目

1. 企業等の役員、顧問職における報酬（本務以外に団体の役員、顧問職の報酬：一つの企業等からの報酬額が1年間に100万円以上）
2. 株の保有とその株式から得られる利益（一つの企業の1年間の利益が100万円以上、または該当株式の5%以上（未公開株式は1株以上、新株予約権は1個以上）
3. 企業等からの特許権使用料として支払われた報酬（一つの企業等から特許権使用料として1年間に100万円以上）
4. 企業等から会議等の発表等において支払われた講演料、および企業等がパンフレットなどの執筆に対して支払った原稿料（一つの企業等からの講演料と原稿料の合計が1年間に50万円以上）
5. 企業等が提供する研究費（一つの企業等からの研究費（治験責任医師等の責任医師として実施した治験等の受託研究で施設に支払われた研究費＋個人に支払われた研究費が1年間に200万円以上）
6. その他の報酬（研究とは直接無関係な旅行、贈答品など）（一つの企業等から受けた報酬が年間5万円以上）
7. 企業等からの研究員等の受け入れ
8. 企業等が提供する寄付講座（企業等からの寄付講座に所属）

上級役職者 氏名 (50音順)	2022年～2024年 利益相反報告内容*	
三浦 理 (常任理事)	開示項目1	該当なし
	開示項目 2	該当なし
	開示項目 3	該当なし
	開示項目 4	アストラゼネカ、MSD、小野薬品工業、大鵬薬品工業、第一三共、武田薬品工業、中外製薬、プリストル マイヤーズ スクイブ
	開示項目 5	施設に支払われた研究費 該当なし
		個人に支払われた研究費 該当なし
	開示項目 6	該当なし
	開示項目 7	該当なし
	開示項目 8	該当なし
室 圭 (常任理事)	開示項目1	該当なし
	開示項目 2	該当なし
	開示項目 3	該当なし
	開示項目 4	アステラス製薬、MSD、小野薬品工業、大鵬薬品工業、第一三共、武田薬品工業、日本イーライリリー、プリストル マイヤーズ スクイブ
	開示項目 5	施設に支払われた研究費 アステラス製薬、アムジェン、MSD、サノフィ、大鵬薬品工業、中外製薬、バレクセル・インターナショナル、PRAヘルスサイエンス
		個人に支払われた研究費 該当なし
	開示項目 6	該当なし
	開示項目 7	該当なし
	開示項目 8	該当なし
山崎 健太郎 (常任理事)	開示項目1	該当なし
	開示項目 2	該当なし
	開示項目 3	該当なし
	開示項目 4	小野薬品工業、大鵬薬品工業、武田薬品工業、中外製薬
	開示項目 5	施設に支払われた研究費 カイオム・バイオサイエンス
		個人に支払われた研究費 該当なし
	開示項目 6	該当なし
	開示項目 7	該当なし
	開示項目 8	該当なし
山本 信之 (理事長)	開示項目1	該当なし
	開示項目 2	該当なし
	開示項目 3	該当なし
	開示項目 4	アストラゼネカ、アムジェン、MSD、大鵬薬品工業、第一三共、武田薬品工業、中外製薬、日本イーライリリー、ノバルティスファーマ、メドビア、ヤンセンファーマ
	開示項目 5	施設に支払われた研究費 アストラゼネカ、アッヴィ、アムジェン、エイツヘルスケア、MSD、サイオネス・ヘルス・クリニカル、中外製薬、メドベイス・ジャパン、ヤンセンファーマ
		個人に支払われた研究費 該当なし
	開示項目 6	該当なし
	開示項目 7	該当なし
	開示項目 8	該当なし

*：原則、毎年4月に前年のCOI状況を報告